

明治42年6月28日(水)

無効声明の具体化がし

“詳詳会を開け”と学生主張

面山西評議員および
銚田・想水西評議員6・10評議会、6・19文部省文部を
から辞意を表明され通じて文部省長・評議員の行動をと
られ承認された。う評議するが、(6・21声明をどう
教授会はこのあとに具体化するのか、③学生と学長・評
議会はこのあとに何を実現するのか、(3)学生と学長・評
議会についての文教評議会の見解
河井の眞理化、学の三足にわたる公開質問状を提出し
生のストライキ等々だ。教授会解散後G501において
に廻する審議、高等学生約百五十人と教授会メンバーと
監連委の連絡に関しの会見が持たれ、公開質問状を中心
て本日10時から再度に話し合が行なわれた。この度向
教授会を開くことを共にする審議は、時間的に既日の
確認して八時頃解散教授会でなし得なかつたため、教授
した。新学部長・評議会の見解としてではなく個々の教授を
が質が決定するまでいくつかの見解が述べられたのだと

この件に付けては、このままで済まぬ事態を具体化するための行動を何らかの形で示し得ていい。しかし、これは評議会の名において、ただ一地を希望するだけの話であり、それも全般的な決定ではないと、自の声明を出すことを要請するという程度に留まっている。これに対し学生側から文学部は反対の説教を応接する必要がある。今度の事態を大島評議会が企てたが両者の競争心を抱えられず終わってしまった

昨日二時から文學座座長は初歌舞教授が、
講義員は星承甫上田の娘にて
部教授会が開かれ、時・入江西教授が代行することにならぬよくなものであ
る教授会は、これ

評議会決定撤回の

教育大段字新開在三外

教育大學商會
東區大塲3-29-1
(946) 2151

昨日、一の同学生の前に姿を見せるか。たゞ輸送長は、国立大学協会に出席のため、走の内の国立教養会館に現われた。

中華書局

昨日の、文部省教授会の試験は、学部長評議會・補連掛委員の責任だけであったが、我々は、6月21日の文教検査の評議會決定異動申明を、このやる非民主的であるといつ道理のたて方、無効声明を勧請審議の中に物更化させたための具体策をもたらすといふ二点を批判するという観点から、表明の具体化を要求してきた。全學的な無効宣言を出すこととあつたはずである。

610 天定の全掌



的無効語言。

つねに、立場、が
「民主的」である。
いうアリバイづくり
としての機能しかも
つておらず、他部研
を説得する論理を再
構築するという実戦
的な手法をいたるい
ものである以上、教
々学生は、教授会に
対して次のようない
体的活動を怠つてい
かなければならぬ。
つまり、これまでの
精軸審議を内閣的に
自己批判し、6・10
評議会決定の無効化
評議会で全學的意志
として発表させるこ
と、そのたの早急に
評議会を開き、我々
学生の前でこれまで
の自己批判・審議宣
言を行なむること
である。我々は、民
主的に決定されれば
機軸に賛成するので
はない。現実の大半
の矛盾とそれを解決
するヘゲモニーが、
人づくり論的
所の手に担われて
いる故に反